

令和7年度 川合自治連合会 期首代議員総会 議事録

議事録作成者 書記 渡辺 和人

- ・開催の日時： 令和7年4月27日（日） 午後5時～午後7時30分
- ・開催の場所： 川合地区センター（ホール）

資格審査発表 川合北自治会会長、末松 広弥 様

- ・代議員総数；100名
- ・出席代議員数；51名
- ・委任状提出代議員数；35名
- ・欠席代議員数；14名

従って、川合自治連合会規約第22条の定めにより、本総会は成立しました。

開会の辞 西自治会 会長 高木 和人 様

ただ今より令和7年度川合自治連合会期首代議員総会を始めます。

川合自治連合会 会長挨拶

災害時の取組、親睦、融和、自助、公助、ご意見を聞きながら

令和7年度川合自治連合会 役員紹介

資料2 ページ参照

令和7年度川合自治連合会 代議員紹介

資料3 ページ参照

令和7年度財産管理会、墓地管理委員会、紹介

資料4 ページ参照

令和7年度川合自治会女性協力員名簿、川合自衛消防隊名簿紹介

資料5 ページ参照

議長・副議長の選任

議長：川合北自治会 大澤 宏保様

副議長：川合南自治会 佐合 義行様

議事録署名人の紹介

東自治会 大澤 隆様

西自治会 坂下 成夫様

書記の紹介

北自治会 副自治会長 渡辺 和人様

令和7年度会計監査員の任命、承認

前年度北自治会長 渡辺 英和様

前年度西自治会長 田原 真様

前年度南自治会長 玉利 公二様

以上三名様承認されました

議事の確認

議案第1号 令和6年度 川合自治連合会事業報告について。

令和6年度川合自治連合会 会長 山口 正博様より資料8P~14Pの説明

議案第2号 令和6年度 川合自治連合会一般会計・特別会計決算報告について。

令和6年度川合自治連合会 会長 山口 正博様より資料15P~17Pの説明

監査委員 東自治会 渡辺 一男様より監査報告

質疑一予算額と決算額の差（その他・営繕費・防災安全費・各種団体費雑費）について

テントの購入は令和5年度会長時に確定していた事業で宝くじ助成金250万円弱

商工会に35万円各種団体費として振込みしたが夏まつり直前に景品の手配ができない

との連絡があり35万円は返してもらい連合会で手配、餅投げも同様に手配

意見一予算内に収める事が重要、補助金があるから使おうでなく予算で組む

議案第1号、議案第2号は拍手多数と認められ承認可決されました。

議案第3号 令和6年度 川合自治連合会 社事業務事業報告について。

北自治会 副社事 様より資料19P説明

議案第3号は拍手多数と認め承認可決されました。

令和6年度川合自治連合会 会長 山口 正博様よりご挨拶

本日、川合自治連合会 令和7年度 期首代議員会にあたり、令和6年度川合自治連合会運営に本日お集りの来賓の方々、令和7年度川合自治連合会役員並びに代議員の皆様様に改めて1年間自治連合会運営につきまして、ご理解とご協力を賜りましたこと誠に感謝申し上げます。

昨今の自治会活動に於きましては、どこの地域でも会員減少が進んでおり、連合会からの脱会や役員選出に支障を来している状況の中で、可児市自治連絡協議会としても持続可能な自治会運営の在り方についてプロジェクトチームを立ち上げ取り組んでいるところではありますが、時代の移り変わりとともに追いついて行けてないところが問題ではないかと考えております。

令和6年度に於きましても多様性を重視し、刷新すべく取り組んでまいりましたが、いまだ形としてあらわすことが出来ませんでした。

従来手法にとらわれず、感性と悟性を活かして愛と慈悲をもって、発展と調和を求めて地域一丸となって取り組まなければならない時代ではないかと感じております。

令和6年度は、自身の自治会活動の集大成として位置付けて取り組んでまいりました。

今は1年間やり切れた満足感と皆さんに支えられたことによる感謝の念で一杯です

自治連合会は、自治会員の総意に基づき運営されるべく会員からの意見を反映させ、地域発展を目指す必要があると確信しております。

更なる川合地域の発展繁栄を記念して、令和7年度 吉田会長をはじめ、ここにご参集の皆様方にご期待申し上げまして挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

議案第4号 令和7年度 川合自治連合会事業計画（案）について。

環境整備事業計画案を 宮川 良彦 環境整備委員長より説明

地域改善・営繕事業計画案を 山口 幹也 地域改善・営繕委員長より説明

防災安全事業計画案を 末松 広弥 防災安全委員長より説明

文化・体育事業計画案を 柘植 丈(文化・体育委員長より説明

議案第5号 令和7年度 川合自治連合一般会計予算（案）について。

令和7年度会計予算案を 林 政司 会計担当代理よりご説明

議案第4号「令和7年度事業計画案」、議案第5号「令和7年度会計予算案」を提案と
り拍手多数で承認可決されました。

議案第6号 令和7年度 社事業務事業計画（案）について

社事委員 村瀬 吉彦 様より説明

議案第6号「令和7年度社事業務事業計画案」拍手多数で承認可決されました。

-----ここから質疑回答まとめ

質疑回答のまとめ

◎ 例年開催される期末代議員総会において事業計画並びに予算の中間報告をてはどうか？

・当年度の期首代議員総会と次年度の期首代議員総会と代議員メンバーが代わるため、やはり期末代議員総会においては中間報告をするべきと考えています。

◎ 予算の支出について、科目間の流用を認めていても定例役員会において慎重に審議すべきではないか？

・毎月の定例役員会において前月に行われた事業確認と併せてその事業に伴う執行された予算を報告します。

・同時に事前の段階で予算額をオーバーする場合は定例役員会にかけ慎重に審議し諮ります。

・尚、補正予算を見込む場合は定例役員会そして臨時代議員総会も検討します。

◎ 今後の区費の見直しについて

自治連合会の事業は次のとおりです

① 住民の福祉の増進

② 地域文化の向上及び体育の振興

③ 生活環境の浄化

④ 住民の連帯意識の高揚と地域住民の融和を図る

⑤ 区民館、老人会館、青木神社その他区有財産の管理

⑥ その他区の発展と公共の福祉

・毎年、地域の環境や社会環境、そして社会ニーズが変わる中で、その都度対応すべく案件は多岐にわたり、更には次代を担う子ども達の育成として地域の役割、万一の災害に備える体制、常に安心して暮らせる街づくりを考えた場合、行政からの助成金でのやりくり

には限界があります。まだまだ総合的にご理解を頂き現状のままでお願いしたいと考えます。

◎自治会員としてのメリットを考えてほしい

- ・自治会では地域の安全、安心を守るために様々な活動を行っています
- ・防災活動
- ・防犯灯やゴミ集積所の管理
- ・子どもたちの登下校の見守り
- ・夏まつりや清掃活動など、地域交流イベントの開催
- ・高齢者や一人暮らしの方の見守り

こうした活動は皆さんの会費とご協力によって成り立っています

みなさんの参加が地域をより良く安全にする力になります

◎南公園の遊具と公園全体の安全確保について

- ・南公園は、可児市の管理指定公園となっております。

遊具などの定期的な点検はもちろん、可児市と連携してその安全確保につとめます。

- ・公園内も年に4回ほどの除草並びに清掃活動をして安全確保につとめ、子どもたちが自由に遊び回る場を提供します。

◎年4回除草作業の見直し

- ・例年の事業として、5月の花いっぱい運動、7月の夏の除草、清掃作業、9月の秋の除草、清掃作業、そして11月の秋の花いっぱい運動を会員の皆様にご協力をお願いして、住みよい街づくり、環境づくり、そして会員同志のコミュニケーションを目的として行っています。どの作業箇所も子ども達の通学道路であったり、地域住民が安心して暮らせる生活の場であり、これからも年4回の除草並びに清掃作業にご協力を頂きたく願います。

◎将来を考え若い人達を交えて今後の川合そして自治会のあり方を考えてほしい

- ・2025年5月現在の川合の人口は6300名を越えています。高齢化率17%となっています。

- ・可児市全体の人口は減少しつつありますが、川合は少し人口増加傾向にあります。

そこで、私たちは、川合（特に自治会）をより良くするために地域の声（特に若い人達）を集め地域の課題を話し合い、楽しく安心して暮らせる環境をつくりたいと考えています。

- ・川合（自治会）に入って良かった
- ・住民同志が交流を深め、いざという時の助け支えのために何をしたら良いか
- ・次代を担う子ども達のために、地域としての役割とは何か

これらの課題などをテーマに、「川会をよくする会」を8月頃に開催予定しています。
詳細につきましては、7月の回覧でご案内しますので是非とも、多くの方にご参加そして
ご意見を頂き自治会運営に反映して参りたいと思います。

◎準会員とは

- ・準会員として自治連合会規約の中で定義されていません。

これまでの歴史の中で、準会員としての経緯を精査して、定例役員会で諮り、定義として
必要であれば、代議員会に諮りたいと考えます。

◎区費、自治会費以外の協力金は任意として扱うべき

- ・協力金については言うまでもなく任意です。

ご承知のように

○日本赤十字社費

国内における災害救護活動、献血支援、次代を担う青少年支援

○社会福祉協議会費

高齢者、障がいのある方の自立支援、福祉教育

○緑の募金

森林づくり、緑化活動の支援

○赤い羽根募金

民間の社会福祉施設の建設財政補填、社会福祉を目的とした様々な活動支援

○交通安全協会費

地域の交通安全活動への支援

交通安全に必要な標識、ガードレールなどの整備支援

○歳末助け合い募金

年末年始に生活困窮者や支援が必要な人々を支援するための募金、福祉活動

全てに任意ではありますが、「利他の心」を以て是非ともご理解あるご協力をお願いする
ものであります。